



10月の予定

日	曜日	行事予定	対象
9	木	避難訓練	全クラス
17	土	遠足	ぞう・きりん
21	金	誕生日会	各クラス
25	土	運動会	各クラス
29	水	交通公園	らいおん

☆ 保護者懇談会のお礼

各クラスとても楽しそうに有意義な時間が流れておりました。子どもを中心とした情報交換、それぞれの等身大が共有できるって素晴らしい体験だなと側から見ててうらやましい光景でした。心から楽しめて話し合えるってすごいことだなと感じます。

とても参加率が高く、職員も大きな喜びの中内容を共有いたしました。今後とも行事、普段の保育に生かしてまいります。ありがとうございました。

次世代につなぐこと!!

保育園では以前より小学生から大学生までのボランティア活動や職場体験等積極的に受け入れを行ってきました。今年の夏も多くの子どもたちが参加してくれています。表題にある通り、子育てを楽しむ循環を作りたい、つなげていきたいとの思いから継続してきています。

体験の持つ力

20年以上前のことですが、カナダで小学校育児体験プログラムに対する記事を読むことができました。小学高学年を対象に、地域の保護者の協力を得て、赤ちゃんとのふれあい体験を継続して行うことによる考察でした。

この研究を通して、参加した子供たちのその後の性に対する行動変容を見ていったのですが、結果として初交年齢が以前に比べて年齢が上がった、ということがわかりました。子どもを持つということに責任感が生じたのではないかという結論を持つものでした。

実際の育児体験が体験者の行動に影響を及ぼすすごい研究結果だと感動したのを今でも覚えています。そういった経緯もあり、前段に述べた子どもたちの体験学習の場をしっかりと用意したいと思い継続してきているのです。

ですので、0歳児クラスに入ることもしばしばあり、赤ちゃんの柔らかい身体や匂いを実際に感じてもらい、少しでも子ども自身の心の成長に寄与すること、そして、その体験が子どもへの愛情を深めるきっかけになってもらいたいと考えています。ましてや、自分の育った保育園での体験であれば、自分自身の成長の過程が大人の視点を通して振り替えられるまたとない機会となります。

こうした体験をもって子育てに対する期待や喜びを想像できる子どもたちに成長していつてほしいと思うことと、保育園が頼りの場になりうるもの、と認識してもらえれば、僕たちのやりがいにもつながるなどと考えています。そして、僕らの実践が、誰に対しても重要な力となり、みんなで豊かな地域を作っていく礎になっていきたい希望もあるのです。

保護者の方にもとにもご理解いただき、未来への種まきにご協力いただければ嬉しい限りです。

どうぞよろしくお願いいたします。

おたんじょうび
おめでとう

